

認知症かな？または認知症で困ったら

認知症初期集中支援チーム

がサポートします！！

猪苗代町では、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けていくために、認知症の方やその家族の方に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。

1. 認知症初期集中支援チームとは？

認知症の早期診断・早期対応を目的とし、医師、保健師、看護師などの専門職で構成されたチームです。

2. 認知症初期集中支援チームは、どのようなことをするの？

- 認知症の方（疑いのある方）やその家族を訪問し、相談に応じます。
- 医療機関の受診にいたるまでの支援
- 必要に応じた介護サービス利用へ向けた支援
- 認知症の症状に合った対応の助言および支援



3. 対象となる方は？

40歳以上の自宅で生活している方で、認知症が疑われる方又は認知症の方で以下にあてはまる方

- ☐ 認知症の診断を受けていない、または中断している方
- ☐ 医療や介護のサービス等を利用していない方
- ☐ サービスは利用しているが、認知症の症状のため対応に悩み、困っている方

★ 認知症は早期発見・早期対応が大切です！

「認知症相談窓口」

猪苗代町地域包括支援センター（認知症地域支援推進員）

猪苗代町字梨木西65 （町立猪苗代病院内） TEL 0242-72-1530

認知症のサイン

- ☐ 同じことを何度も言ったり聞いたりする
- ☐ 置き忘れ・紛失が多くなった
- ☐ ものの名前が出てこなくなった
- ☐ 季節に合わない服装をしている
- ☐ 着替えや身だしなみ、入浴などを面倒くさがってやらなくなった
- ☐ 調理などを順序立てて行うことができなくなった
- ☐ 日課をしなくなった
- ☐ ささいなことで怒りっぽくなった
- ☐ お金の支払いができなくなった
- ☐ 薬の飲み間違いが増えた

認知症のサインに気づいたら、早急に「もの忘れ外来」や「認知症外来」を行っている専門医に相談しましょう。

○ なぜ、早期診断・早期治療が必要なの？早く気づき、対応することのメリット

①進行を遅らせることが可能な場合があります。

アルツハイマー型認知症は薬で進行を遅らせることができ、早い段階から使い始めることが効果的だといわれています。

②治る認知症や一般的な症状の場合があります。

認知症を引き起こす病気には、早めに治療すれば改善が可能なものがあります（正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫、甲状腺機能低下症など）ので、早めに受診をして原因となっている病気を突き止めることが大切です。

③今後の生活の準備ができます。

早期の診断を受け、症状が軽いうちに、ご本人やご家族が認知症への理解を深め、病気と向き合い話し合うことで、今後の生活の備えをすることができます。

介護保険サービスを利用するなど生活環境を整えていけば、生活上の支障を減らすことが可能になります。